

令和7年度

事業計画及び収支予算書

自 令和7年4月1日 ~ 至 令和8年3月31日

小千谷商工会議所

目 次

【事業計画】

- ・ 事業計画を策定するにあたって……………1
- ・ 事業項目……………2 ～ 3

【収支予算書】

- ・ 令和7年度一般会計ほか特別会計収支予算総括表……………1 ～ 3
- ・ 令和7年度一般会計収支予算書……………4 ～ 6
- ・ 令和7年度中小企業相談所特別会計収支予算書……………7 ～ 8
- ・ 令和7年度商工福社会館管理運営特別会計収支予算書……………9
- ・ 令和7年度共済事業特別会計収支予算書……………10～11
- ・ 令和7年度法定台帳特別会計収支予算書……………12
- ・ 令和7年度労働保険事務組合特別会計収支予算書……………13
- ・ 令和7年度特定退職金共済事業特別会計収支予算書……………14
- ・ 令和7年度職員退職給与積立金特別会計収支予算書……………15
- ・ 令和7年度財政調整積立金特別会計収支予算書……………16

令和7年度 事業計画を策定するにあたって

会頭 高野 史郎

1. 経済状況の認識

「上場企業、最高益続く」非製造業牽引、との見出しが日経新聞一面に踊っていました。金利上昇による恩恵を受ける金融、運賃市況が堅調な海運、訪日客で伸びる鉄道、製造業では人工知能関連で伸びているようです。いずれも、中小零細企業にはほとんど関係のない関連業種で伸びており、小千谷の企業には殆どプラスの影響がないように思われます。更に、ここにきての賃金の急上昇や原材料値上げによる、経営への圧迫。値上げしようと交渉しても原材料分だけは旨く行けば認めてもらえますが、とても諸経費・人件費にまでは回っていきません。どうすればこの苦境を抜け出せるのか。本当に知恵を絞り、慣例の言葉になっている乾いた雑巾を更に絞ることも限界に来ているのではないかと思います。更に国外を見ると、停戦に近づきつつあるイスラエル、ウクライナにおいて、トランプ大統領が中に入ってから停戦交渉は、先行きが見通せない状況です。また、トランプ大統領による関税の問題も大きく、日本経済の足を引っ張るのではないかと、非常に憂慮されています。今後も続く人口減少、少子高齢化、人手不足、エネルギー問題等々、大きな環境変化への対応、デジタル化へのリスクリング対応、多様性への対応など、非常に重要な年になると認識しています。それらを少しでも緩和し和らげていきたいと、下記の対応を考察しました。

2. 基本活動

1) 経営力向上

デジタル技術の勉強会を通して経営の効率化を図っていきます。紙をなくす、ネット等を活用してマーケティング戦略の強化を図る。受注、発注のデジタル化、作業内容指示のデジタル化、納品書・請求書のデジタル化等々、DXの推進のお手伝いをさせていただきます。更に古く、言い尽くされてきたとは思いますが、5S、QC、PM活動を通しての企業基盤の盤石化やIEの推進、納期を守り、高い品質を維持し、生産性を高める、基本に忠実な販売生産活動を推進するお手伝いをしていきます。

2) 交流人口の増大

ホントカを主体にした交流人口を増やしていきたいと考えています。花火、錦鯉、山本山、闘牛等更に磨きを掛けて観光客誘致を進めるべく、デジタルでの発信を積極的に推進していきたいと考えています。それにより、商店街等にも寄って頂き、活力を取り戻します。

3) 多様な人材の活躍を応援

若者・女性を中心に地域人材の育成に力を入れてまいります。若者の地元への定着、それにはきちっとした定着が出来るように、各企業の業績を維持し、それに伴った一定の賃金ベースを維持する事にも挑戦が出来たらと考えています。女性については、各企業において一定の数の役職者を確保できるようにして行ける仕組みが出来て、また若者・女性が自由に意見を言える場を作りたいと考えています。

事業項目

1. 商工業振興に関する事業

- (1) 商店街振興組合及び商工振興会等の活動支援
- (2) 国・県・市の各種施策の周知と活用支援
- (3) 小千谷うまいもの市2025開催
- (4) おぢやまちゼミの実施
- (5) 貿易証明発給業務の実施
- (6) テーマ別経営の実施

2. 小規模事業者支援に関する事業

- (1) 巡回・窓口相談指導の実施
- (2) 融資制度の周知と利用促進
- (3) DXの普及と推進
- (4) 各種補助金の周知、斡旋、申請指導の実施
- (5) 税務・経理の相談指導
- (6) 創業支援事業の実施
- (7) 事業承継支援事業の実施
- (8) 専門家派遣事業の実施
- (9) 講習会等の実施
- (10) 小規模企業共済、経営セーフティ共済の加入促進
- (11) 展示会出展支援事業の実施

3. 労働、教育、福祉に関する事業

- (1) 人材確保・育成支援の実施
- (2) 日本商工会議所検定事業の実施
- (3) 健康経営事業の推進
- (4) 健康診断斡旋事業の推進

4. 会員サービスに関する事業

- (1) 会員交流事業の実施
- (2) 情報化促進事業の推進
- (3) 「会議所だより」の発行
- (4) 表彰事業の実施
- (5) 各種調査事業の実施
- (6) 各種共済制度等の加入促進
- (7) 労働保険事務組合の運営に伴う受託業務の推進

5. 組織運営に関する事業

- (1) 議員総会、常議員会、正副会頭会議、部会、委員会活動の実施
- (2) 会員加入活動の実施及び組織率の向上
- (3) 会員訪問による利用促進と定着率の向上
- (4) 会議所青年部・女性会活動の推進
- (5) 特定商工業者の調査と台帳の管理
- (6) 職員の資質向上にかかる研修
- (7) 商工福社会館の建物・設備等の保全管理

6. 要望活動と関係機関との連携事業等

- (1) 政策提言、要望活動の実施
- (2) 会議所役員と小千谷市管理職との経済懇談会の実施
- (3) 地域振興活動の推進
- (4) 外郭団体事務受託先との連携協調